

新型コロナウイルスワクチン接種後 副反応調査

中間報告(1) (1回目接種)

2021年3月13日～4月25日調査回答分

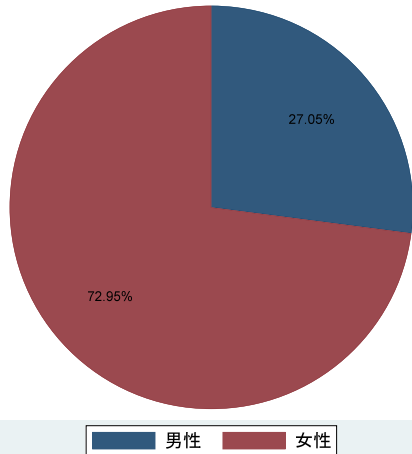
岡山大学 疫学・衛生学分野

新型コロナウイルスワクチン接種後副反応調査

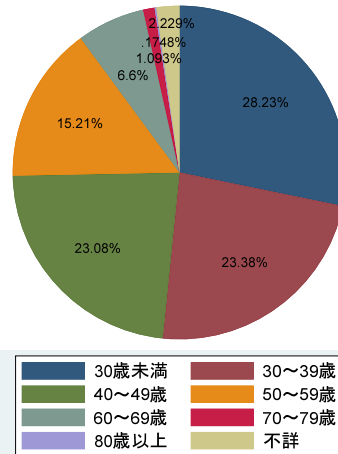
目的	医療従事者における新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応の頻度を評価し、県民へ正確な情報提供を行う
対象	岡山県内の医療機関*で勤務する医療従事者のうち、新型コロナウイルスワクチンを接種した方 *岡山大学病院、岡山済生会総合病院、津山中央病院、国立病院機構岡山医療センター、岡山赤十字病院
調査実施方法	Google Formまたは自記式質問票による回答
解析	-記述分析 -岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野にて解析実施
実施主体	岡山県と調査に賛同が得られた県内の医療機関

1回目被接種者の人口統計学的特性 (回答数2288名)

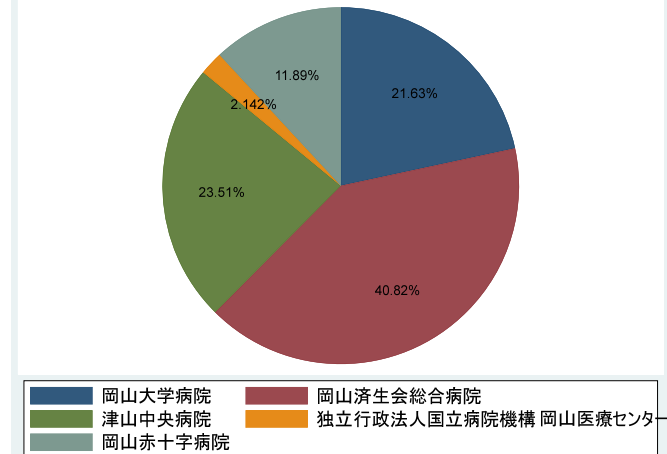
男女比



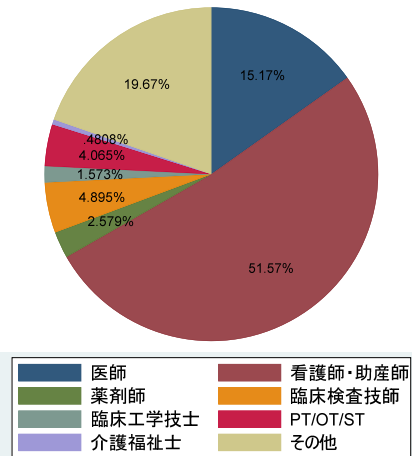
年齢分布



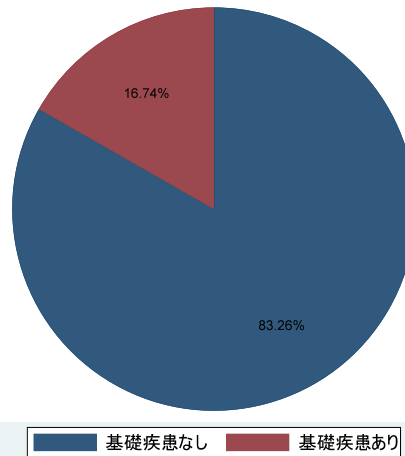
接種医療機関



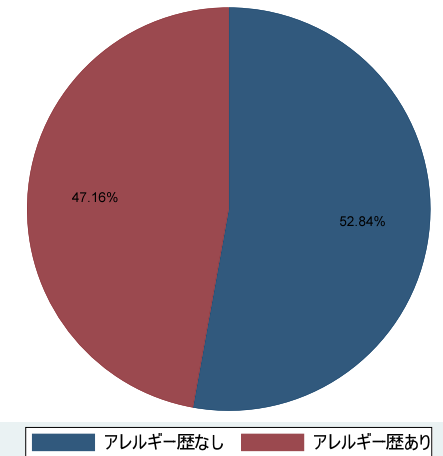
職種



基礎疾患



アレルギー歴



基礎疾患あり(383名)の詳細

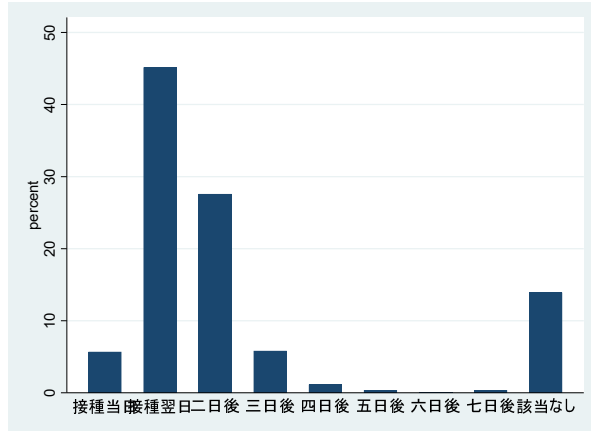
	人数	割合
肥満(BMI 30以上)	91	3.98%
慢性呼吸器疾患	18	0.79%
慢性心疾患・高血圧	134	5.86%
慢性腎疾患	12	0.52%
慢性肝疾患(脂肪肝と慢性肝炎は除く)	5	0.22%
神経疾患・神経筋疾患	4	0.17%
血液疾患(鉄欠乏性貧血は除く)	6	0.26%
糖尿病	35	1.53%
疾患や治療に伴う免疫抑制状態	13	0.57%
睡眠時無呼吸症候群	11	0.48%
その他	132	5.77%

アレルギー歴あり(1079名)の詳細

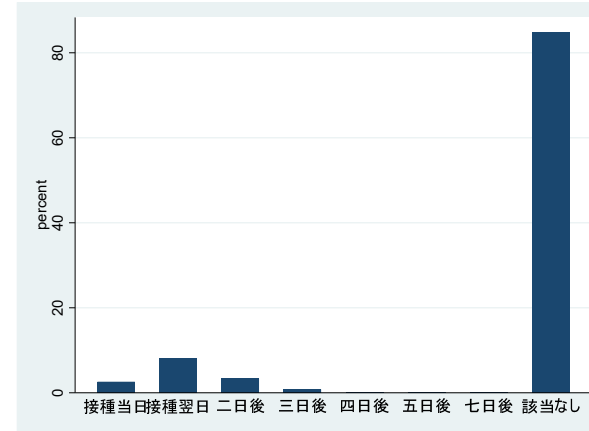
	人数	割合
気管支喘息	155	6.77%
アトピー性皮膚炎	219	9.57%
アレルギー性鼻炎(花粉症を含む)	751	32.82%
食物アレルギー	161	7.04%
薬物アレルギー	122	5.33%
虫アレルギー(ハチなど)	9	0.39%
アナフィラキシー	16	0.70%
その他	79	3.45%

局所反応(出現割合)

痛み (86.1%)



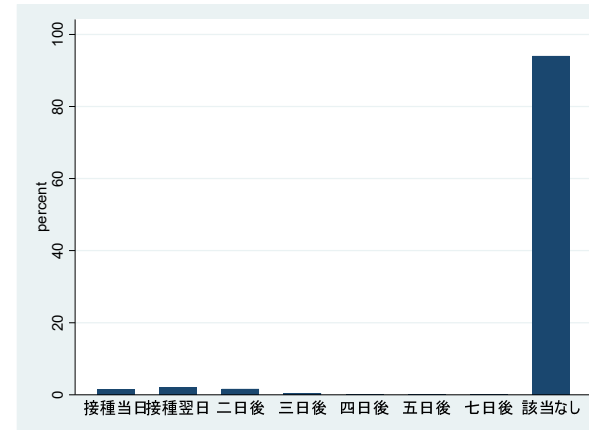
腫脹 (15.2%)



痒み (7.5%)

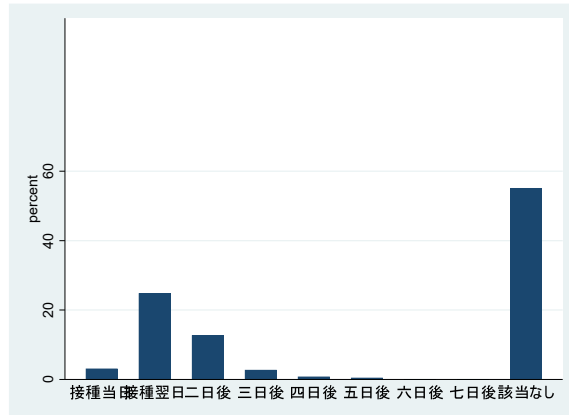


発赤 (6.0%)

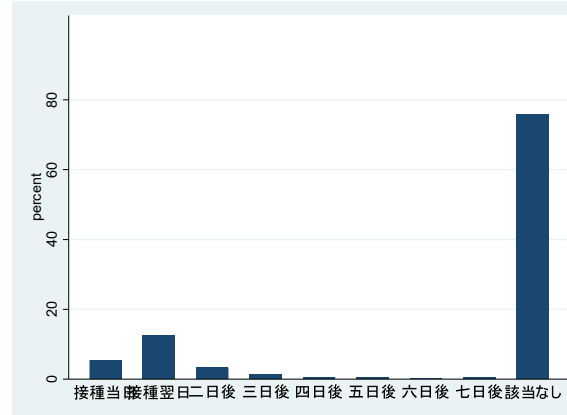


全身反応(出現割合)

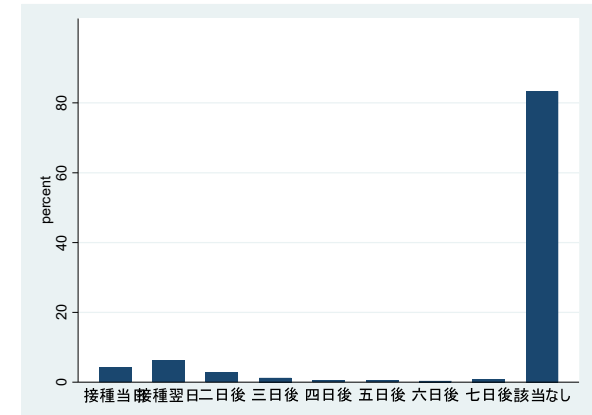
筋肉痛
(44.8%)



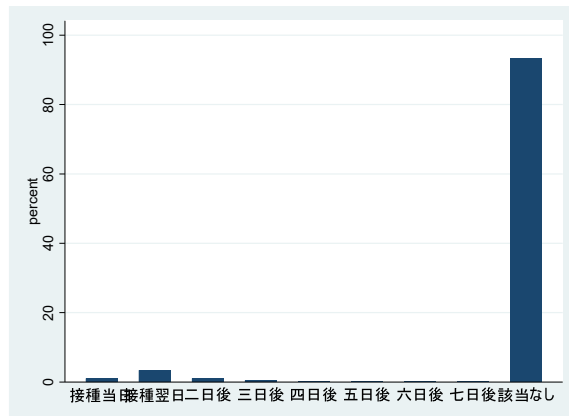
倦怠感
(24.1%)



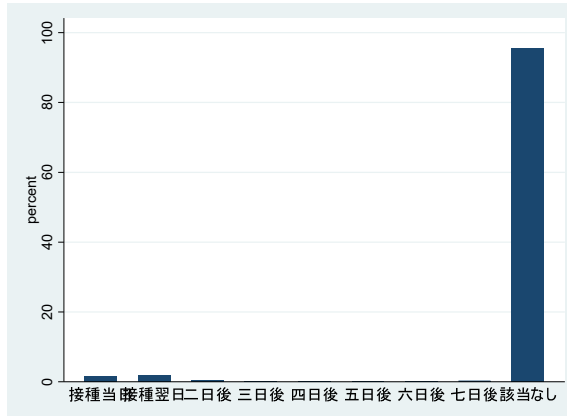
頭痛
(16.7%)



関節痛
(6.7%)



寒気・悪寒
(4.6%)



発熱
(2.5%)



全身反応(出現割合)

下痢 (3.8%)



嘔気・嘔吐 (3.1%)

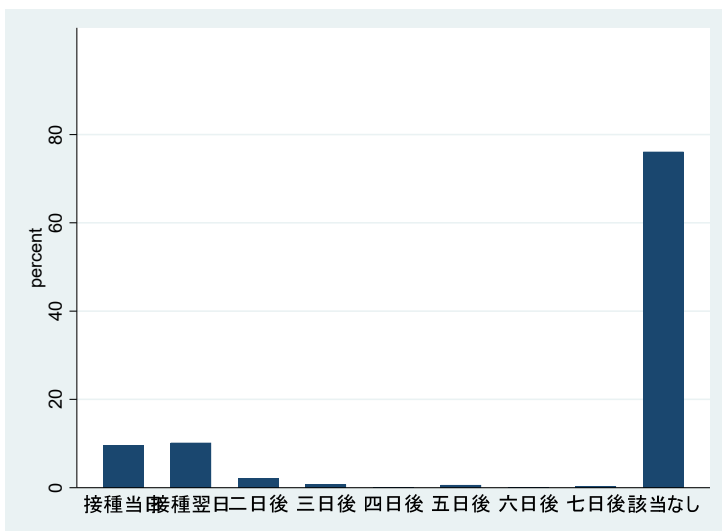


発疹 (1.1%)



副反応に対する対応(割合)

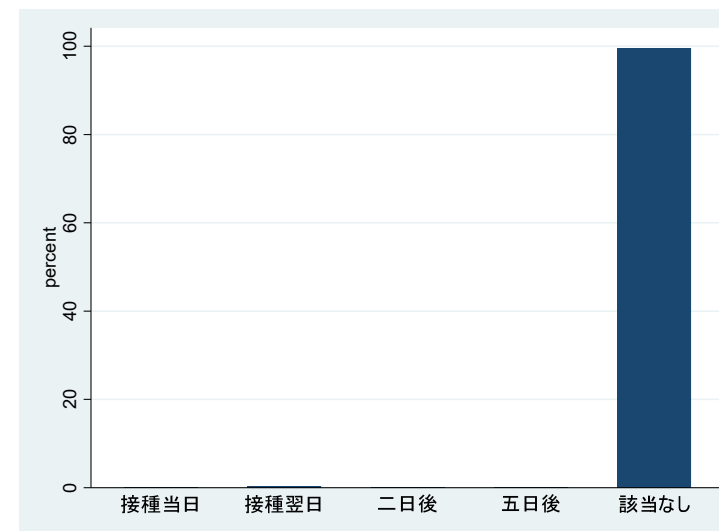
解熱鎮痛剤使用 (23.9%)



欠勤 (1.6%)



遅刻・早退 (0.5%)

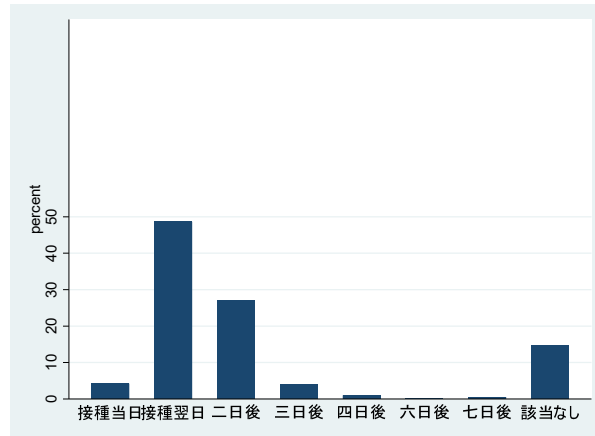


性別副反応

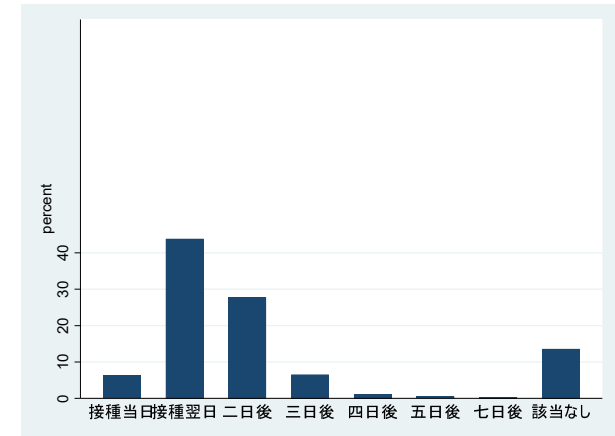
男性
(619名)

女性
(1669名)

局所:痛み

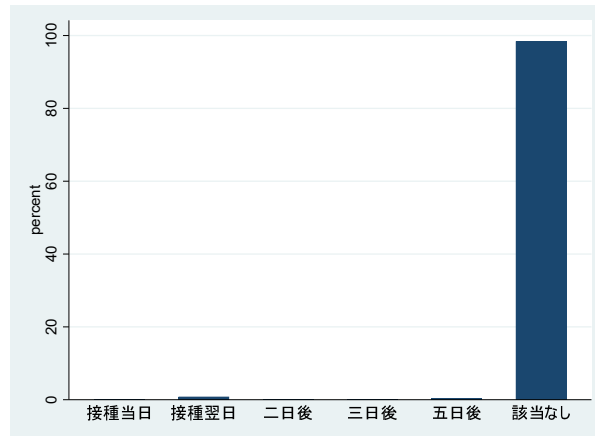


85.3%



86.4%

全身:発熱



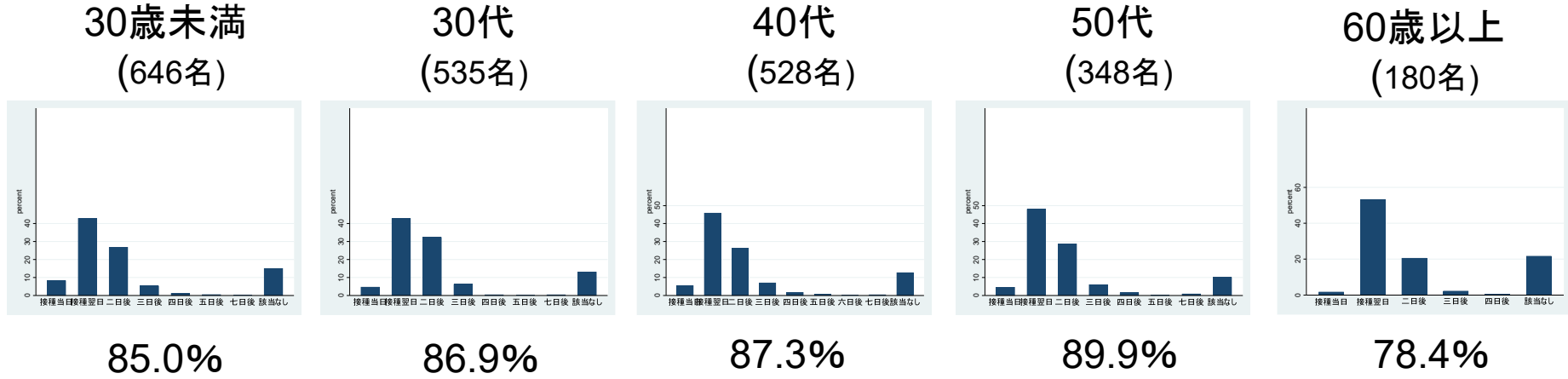
1.6%



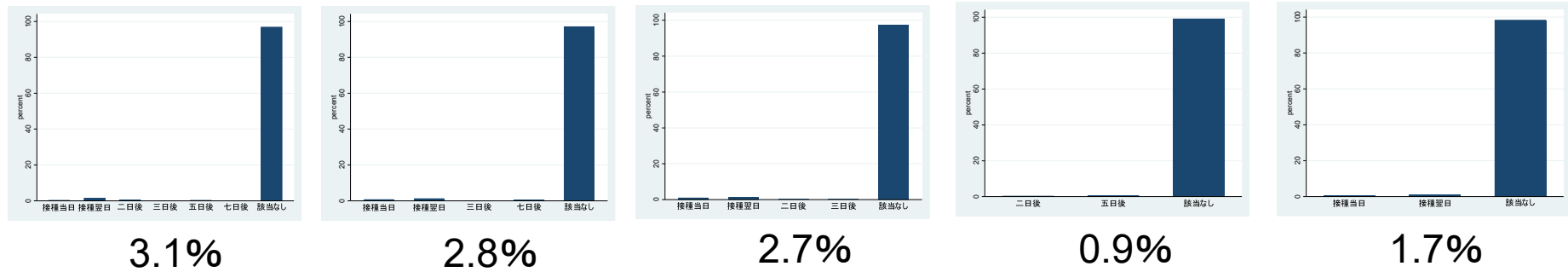
2.8%

年代別副反応 (年齢不詳の51名を除く)

局所:痛み



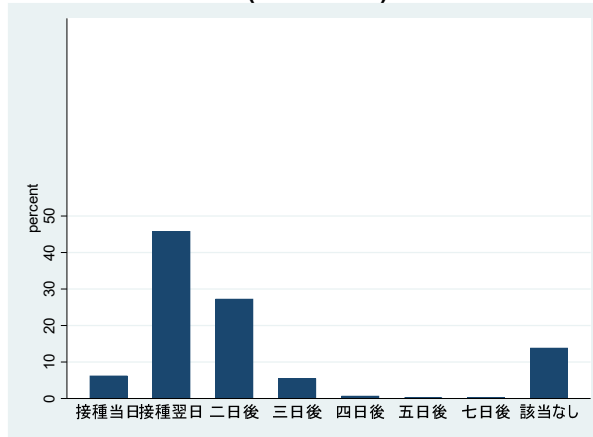
全身:発熱



基礎疾患別副反応

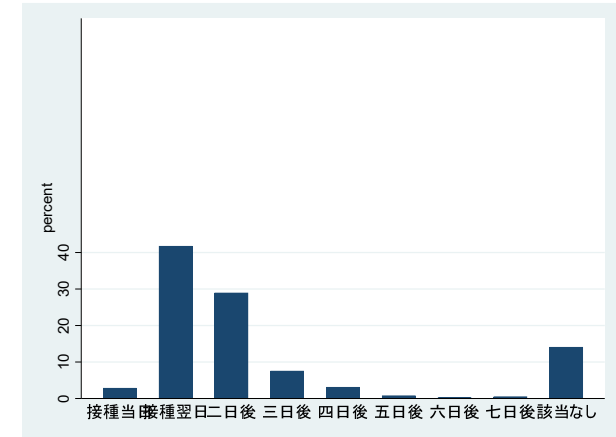
局所:痛み

基礎疾患なし
(1905名)



86.1%

基礎疾患あり
(383名)

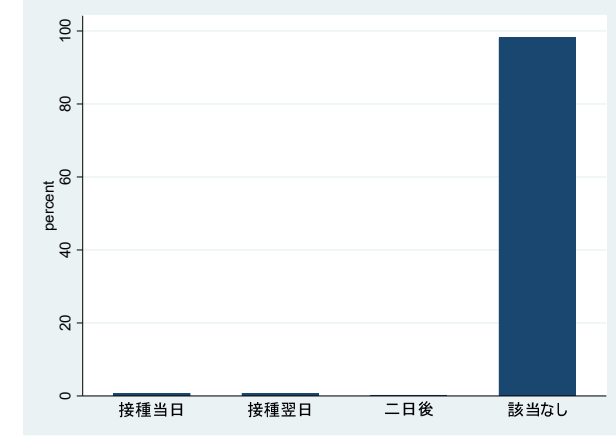


85.9%

全身:発熱



2.6%



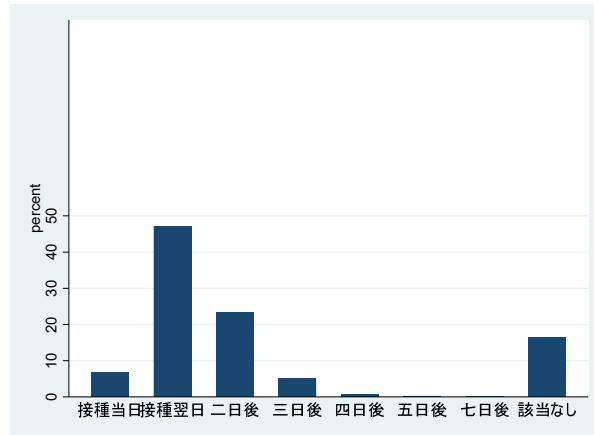
1.8%

アレルギー歴別副反応

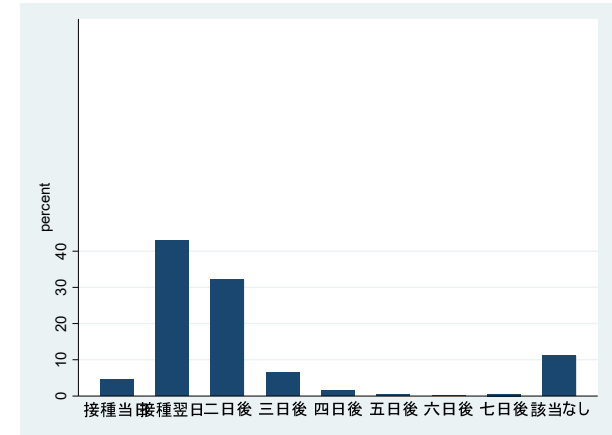
アレルギー歴なし
(1209名)

アレルギー歴あり
(1079名)

局所:痛み



83.6%



88.9%

全身:発熱



2.3%



2.6%

1回目接種後副反応調査まとめ

(2021年3月13日～4月25日集計分)

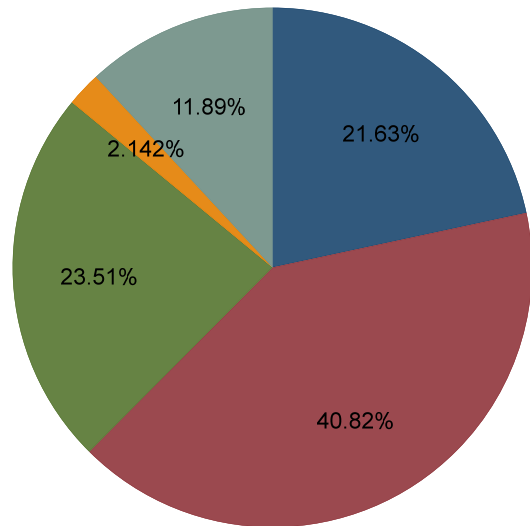
- 5施設2288名が1回目接種後の副反応調査に回答
- 局所反応として、痛みが86.1%、腫脹が15.2%で出現
- 全身反応として、筋肉痛が44.8%、倦怠感が24.1%、頭痛が16.7%の順に多く、発熱は2.5%で出現
- 副反応に対して、23.9%が解熱鎮痛剤を使用
- 年齢が若いほど、発熱の出現頻度が高い傾向
- 基礎疾患やアレルギー一歴の有無は発熱の出現頻度と関連が乏しい

ワクチン接種後副反応調査
(4月25日集計分までの全データ)

中間報告(1)
(1回目、2回目接種比較)

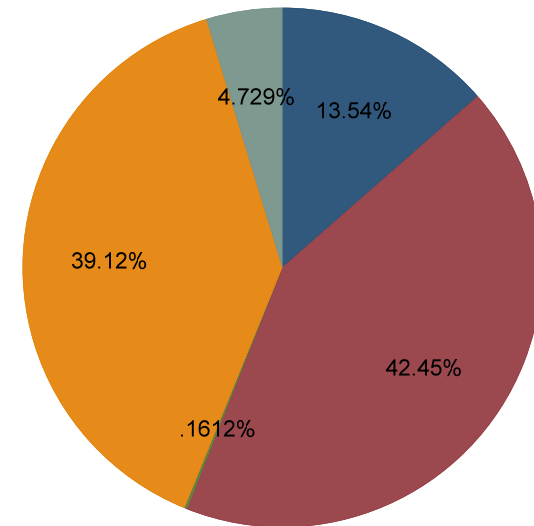
接種施設別回答数 (4149名)

1回目
(2288名)



岡山大学病院	495名
岡山済生会総合病院	934名
津山中央病院	538名
独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	49名
岡山赤十字病院	272名

2回目
(1861名)



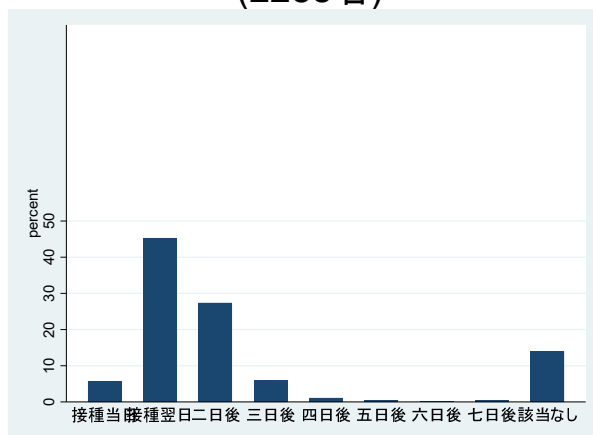
岡山大学病院	252名
岡山済生会総合病院	790名
津山中央病院	3名
独立行政法人国立病院機構 岡山医療センター	728名
岡山赤十字病院	88名

回数別副反応

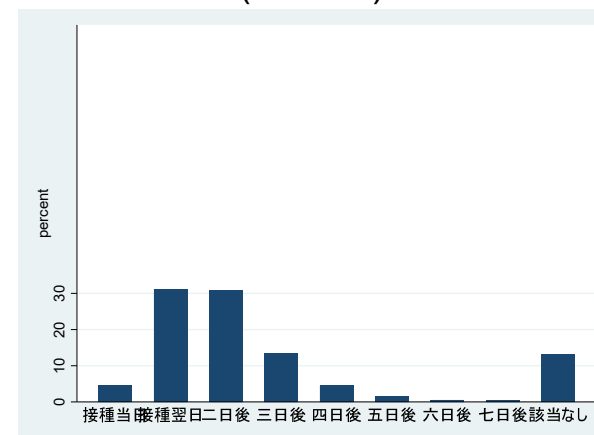
1回目
(2288名)

2回目
(1861名)

局所:痛み



86.1%

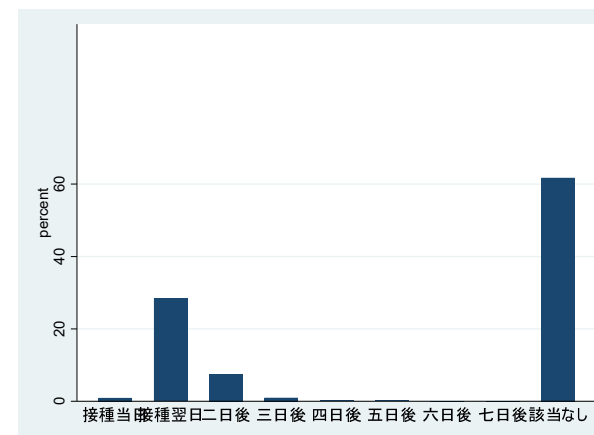


86.9%

全身:発熱



2.5%

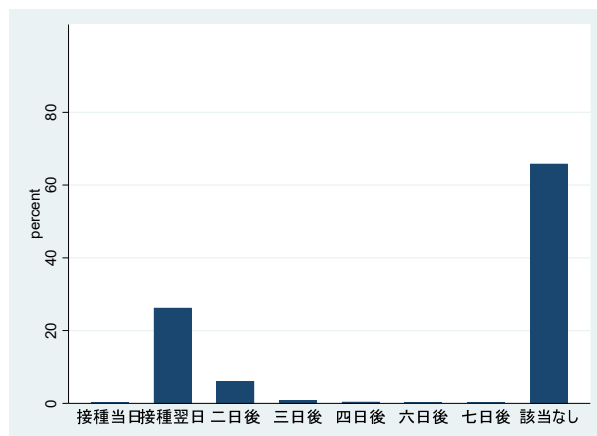


38.3%

2回目接種 発熱出現状況

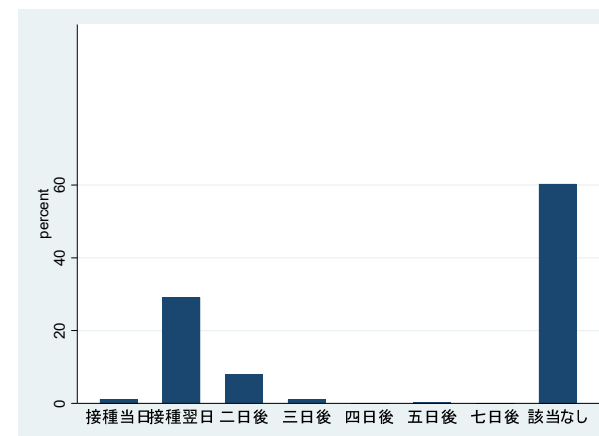
性別

男性
(480名)



34.2%

女性
(1381名)

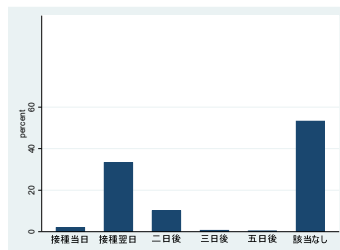


39.7%

年代別

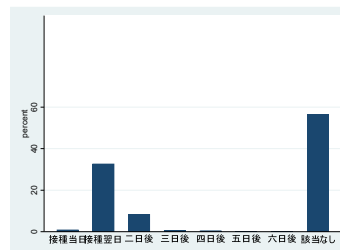
(年齢不詳の33名を除く)

30歳未満
(542名)



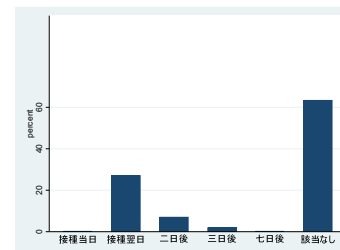
46.7%

30代
(477名)



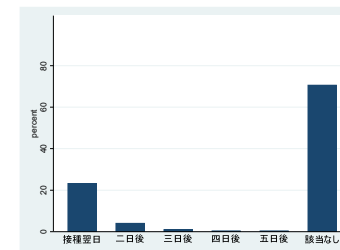
43.4%

40代
(413名)



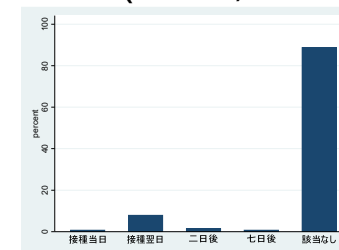
36.6%

50代
(348名)



29.3%

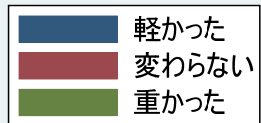
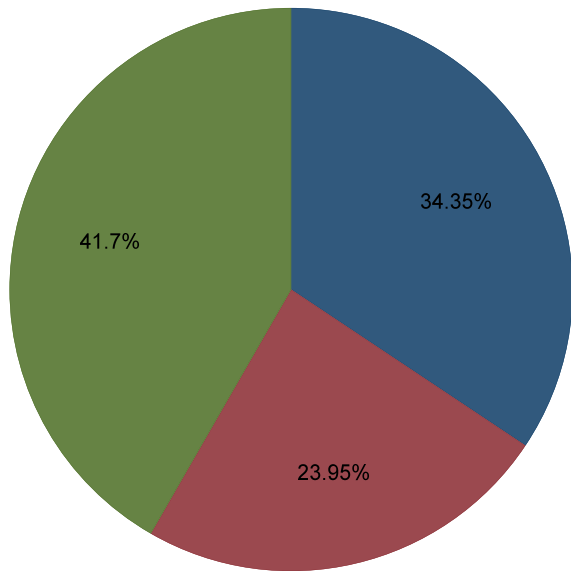
60歳以上
(180名)



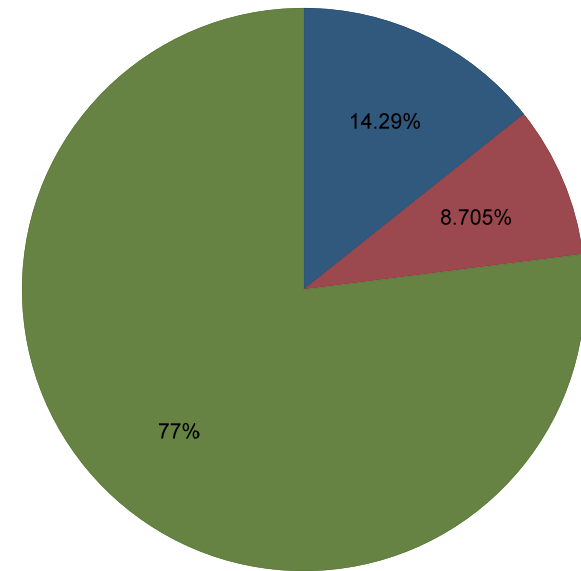
11.1%

インフルエンザワクチンとの比較(主観)

1回目
(2288名)



2回目
(1861名)



現時点での全データを用いた 副反応先行調査まとめ

(2021年3月13日～4月25日集計分)

- 5施設のべ4149名が新型コロナウイルスワクチン接種後副反応調査に回答(1回目55.1%、2回目44.9%)
- 2回目接種では1回目と比較して発熱頻度が高い(38.3% vs 2.5%)
- 年齢が若いほど、発熱の出現頻度が高い(30歳未満46.7% vs 60歳以上11.1%)
- インフルエンザワクチンと比較すると、副反応が重いと感じる方が、1回目接種では41.7%、2回目接種では77%